# 木材利用システム研究 執筆要領

最終改訂 2025年4月10日

研究発表会で発表される内容(要旨)は、下記の執筆要領に則り作成してください(別ファイルのテンプレートを参考のこと)。提出された原稿は、木材利用システム研究会発行の会誌『木材利用システム研究』に掲載し、当研究会 Web ページおよび J-STAGE で公開します。なお、提出された原稿に編集委員会が改訂を求めることがあります。

このため、原稿の最終提出をもって、著作権は木材利用システム研究会に帰属すること、および当研究会 Web ページ (J-stage を含む) で公開することに承諾したとみなされます。詳しくは、当研究会の著作権規程 (https://www.woodforum.jp/regulation/copyright.pdf) をご覧ください。著作権規程に関してご不明な点は、当研究会事務局までお問い合わせください。

## 一原稿作成要領一

# 【ファイル形式】

- ・ パソコンを利用し、MS Word 2019 以降 (.docx) で作成してください (Mac 版も可だが、編集委員会では Windows 版 MS Word を使用するため、レイアウトやフォントの再現性に留意すること)。
- 提出時には MS Word の原本ファイルに加え、図表の元データファイル (Excel、PowerPoint、画像等のファイル) を添付してください。

### 【レイアウト、サイズ、余白、頁上限】

- レイアウトは A4、縦置き、横書き、余白は、上下左右 30mm です。
- ・ 1ページ当たり 40 字×40 行とし、行間や文字間隔を含め、レイアウトの変更は認めません。フォーマットを使わずに設定される場合は、先に「フォントの設定」でフォントサイズを 10pt に変更し、その後に、文字数と行数を設定してください。





- ・ 分量は1頁以上4頁以内とします。ただし、編集委員会が、超過ページを認める場合があります。
- タイトルは第 1 行に中央揃えとし、副題がある場合には第 2 行に中央揃えで入れてください。文字は MS ゴシックで 12 ポイント (p) とします。

#### 【発表者名、連名】

- 氏名はタイトル(副題を含む)の下に1行をあけて右寄せでお書きください。
- 文字は MS ゴシックで 10p とします。
- 姓と名の間にスペースは入れないでください。
- ・ 連名者は、「、」で区切りますが、同じ所属の場合は「・」で区切り、所属をまとめて記します。2 行にわたっても構いません。口頭発表者の氏名の前に○印をつけてください。

#### 【所属】

- 所属は簡略のため、法人形態(株式会社、独立行政法人等)を指す呼称は省略する。
- ・ 大学等の研究機関は、機関名のみとし、学部・研究科名や局・部・課等の名称は付さない(例:○○大学)。
- ・ 学部生、院生と教員・研究員などの区別はしないが、発表者が現在の所属とは異なり、かつ、元の所属とすべき事情がある場合のみ「元」をつける(例:元〇〇大学)。

#### 【本文】

- ・ 本文は氏名(所属)の後に1行あけ、段組みなし(1段組み)、両揃えとし、MS明朝、10pとします。文体は「である」調とし、句読点には「、」と「。」を用います。
- 見出しは MS ゴシック、10p とします。見出し番号は上から1 (全角アラビア数字)、2、…、さらに(1)、(2)、…と整理し、番号と見出しの間に全角1文字分のスペースを挿入してください。
- ・ 最下部に、MS ゴシック体、10p、左寄せでキーワード(5 つ以内)、MS 明朝、10p、 右寄せで氏名と連絡先(括弧書き)を記入します。連絡先の代表者の氏名(事情があ る場合のみ、所属先の部・課等)、メールアドレス(もしくは電話番号)の記入は任 意ですが、関心を持つ方からの問い合わせを受付できるよう記すことが望ましいで す。メールアドレスの公表を望まない場合には記入する必要はありません。

## 【図表】

- ・ 図表や写真を挿入する場合、「図 1」「表 1」「写真 1」と半角数字で番号を順に割り振り、全角 1 文字分のスペースを入れたうえでタイトルを続けてください。その際、図や写真のタイトルは下部、表のタイトルは上部に配置します。
- ・ 図表や写真のタイトルは MS ゴシック、10p とし、<u>図表を作成する上で参照した資料を必ず明示してください。その際、「資料:」で書き出し、読点は付さない</u>でください。
- グラフの縦軸、横軸には単位を括弧なしで付してください。
- ・ 図表は、カラー印刷や PDF 変換に耐えるように作成してください。その際、エクセルでパターン配色は避け、ベタ塗りのみ使用してください。
- 写真以外の図表等は、原則「拡張メタファイル (EMF)」、「SVG」か「Office オブジェクト」で貼り付けてください。
- 写真やイラスト類は貼り付けサイズで300dpi程度の解像度とし、JPEG、TIFFまたは

PNG で貼り付けてください。

#### 【注釈】

・ 注釈は原則として使用せず、本文で説明するよう工夫してください。ただし、編集委員会がやむを得ないと認める場合のみ、Wordによる脚注の挿入ができます。

#### 【引用文献】

- ・ 本文に引用した文献を、立花(2014)、安藤・多田(2020)、(岩永・森、2015)のように明示してください。著者が3名以上の場合、立花ら(2015)と記します。引用が複数に及ぶ場合、(立花、2014; 岩永・森、2015; 安藤・多田、2020)と記します。
- ・ 引用した文献は、下記の要領で文末に引用文献リストとして明示してください。<u>並び方は、本文ではじめて引用した順</u>とし、(1)、(2)...と番号を付してください (既刊の木材利用システム研究も参考にしてください)。
  - (1) 著者名(発行年)論文タイトル、『掲載誌』第○巻(第◇号):△~△△頁
  - (2) 著者名(発行年)『書籍等タイトル』、出版社、XXX 頁
  - (3) 著者名または発行機関名(発行年)『文書名』、URL(XXXX 年 XX 月 XX 日最終閲覧)

# 【その他注意事項】

- ・ <u>編集委員会が必要と判断した場合、表記ぶれ・体裁等の修正をお願いする場合があります。また、文意を変えない程度の微修正は、断りなく編集委員会で修正する場合があります。</u>
- ・ <u>(再掲)編集作業上、図表のデータが必要となることがあるため、図表の原データ</u> <u>(ファイル)を要旨と合わせて下記提出先に送付してください。</u>
- 発表当日の配布資料、当研究会 HP 上での公開はともにカラー版となります。このことを念頭に図表等を作成し、上下左右の余白にはみ出ないようにはり込んでください。
- 要旨提出〆切:2025年8月8日(金)
- 提出先:木材利用システム研究会 編集委員会 (editor@woodforum.jp)

MS 明朝 10pt、右寄せ 連名の場合、筆頭発表者に〇

タイトル —副題—

改行

〇発表者名·発表者名(所属 A)、発表者名(所属 B)

改行

見出し:MSゴシック10pt、右寄せ、全角数字+全角スペース+見出し(以下同

1 背景と目的

本文\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

本文: MS 明朝 10pt、右寄せ、段落行頭は一字下げ(以下同

改行

2 研究方法

> 小見出し:MS ゴシック 10pt、右寄せ、 全角括弧+数字+全角スペース+小見出

改行

3 結果と考察

(1)実験結果とその評価

本文\*\*\*\*\*\*\*\*\*(図1)。

図表番号は本文で引用

図タイトルは図の下に配置、図表の資料・出典を明記

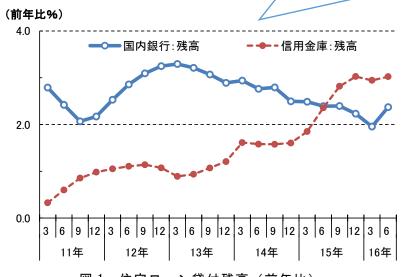


図1 住宅ローン貸付残高(前年比)

資料:日本銀行「預金・貸出関連統計」より作成

# (2) 考察と残された課題

本文表1によると、\*\*\*\*。

表タイトルは表頭に配置

表1 住宅再建を支援する地銀の動き

本店所在	名称	特徴的な住宅ローン商品	メリット	取扱開始日
宮城県	A銀行	①集団移転先で、自治体から土地を賃借して住宅を建設する場合の専用ローン	①住宅のみに融資担保 を設定できる	①13年2月1日
		②借入金の元金返済を最長1年間据え置きできるオプションを既存の住宅ローンに追加	②建築資材不足などに より長期化する建築期 間へ対応可能	②13年2月15日
福島県	B銀行	③防災集団移転促進事業により 移転する場合で、新たな住宅 ローンを契約する場合、取り扱 い手数料を無料化	③被災者の負担軽減	③13年1月31日 (公表日)
岩手県 宮城県 福島県	各行	④住宅ローン金利の引き下げ、 融資条件の緩和等	④被災者の負担軽減	④震災後

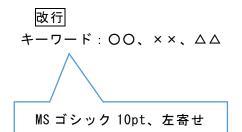
資料:各行プレスリリースを基に作成

見出しは MS ゴシック、10pt、左寄せ 文献は MS 明朝、10pt で(1)...と番号をつけ、本文に森 (2015) または(立花ほか, 2014) のように引用する。折 返し部分は 2 文字下げとする。

改行

# 引用文献

- (1) 森恵(2015) 木材の需要拡大に向けた技術開発、『木材加工』10(2):2~8 頁
- (2) 立花敏・久保山裕史・井上雅文・東原貴志 (2014) 『木力検定③森林・林業を学ぶ 100 問』海青社、124 頁
- (3) 文部科学省 (2018) 『特別支援学校教育要領・学習指導要領解説自立活動編(幼稚部・小学部・中学部)(平成30年3月)』https://www.mext.go.jp/content/202204 26-mext\_tokubetu01-100002983\_9.pdf (2023年7月26日最終閲覧)



(連絡先:氏名 name@yourdomain.jp)

MS 明朝 10pt、右寄せ